

<対策のポイント>

海洋環境の変化等により様々な資源において分布域の変化等が生じ、従来の漁法や対象魚種だけでは漁業経営の持続性が確保できなくなっている状況に対し、新たな操業体制の構築や、新たな漁法・対象魚種の開発等の取組を実証します。

<事業目標>

環境や資源の変動に対応した新たな操業形態等の実証を推進し、持続的な経営体の実現

